

2020年9月11日

**気象庁における、初の試みであるホームページの広告掲載が、9月15日14時以降スタート。  
その運用サポートにALiNKインターネットが選出されました。**

株式会社ALiNKインターネット（代表取締役 CEO：池田洋人）は、気象庁ホームページ（HP）のウェブ広告運用業務等委託の企画競争による入札に参加し、令和2年8月5日に落札しました。気象庁はHPによる持続的・安定的な情報提供を維持・推進する事を目的として、9月15日14時以降、同庁HPに有料の広告枠を設ける事を決定しています。当社は、今回の落札により以下、ウェブ広告運用業務を委託される事となり、初回は既に大塚製薬株式会社様が純広告主として出稿する事が決まっています。

□委託事業名	気象庁ホームページのウェブ広告運用業務等委託
□広告掲載期間	令和2年9月15日～令和3年2月16日※ ※広告掲載期間は数日延びる可能性があります。
□今後の見通し	業績における影響は、現在精査中であり未定。

□気象庁ホームページ（http://www.jma.go.jp/jma/index.html）について

気象庁HPは、気象、地震・津波、火山、海洋等の防災をはじめとした気象情報等を掲載しています。近年では国民の防災行動等のために情報を入手する重要な手段となっています。今回、持続、安定的な情報提供を目的としてウェブ広告を掲載する事となりました。掲載イメージは以下の通りとなっています。



気象庁ホームページへの広告掲載のイメージ=同庁提供

当社は、創業以来、天気予報専門メディア tenki.jp（てんきじえーぴー）を一般財団法人日本気象協会との共同事業として運営してきました。tenki.jp では、週末のレジャーを計画する人、出張先の服装を選びたい人、花粉で困っている人、有感地震で不安を感じている人等、多種多様なシーンでの利用があります。このような中、経営理念に「未来の予定を晴れにする」を掲げ、あらゆるユーザーの思いに寄り添いながら、メディア運営を行ってきました。

また、多くの人たちに質の高い気象情報を提供し続けるためには、安定的な収益が必要と考えて、当メディア内にて広告を配信してきました。自社内にて運用型広告(※1)を専門に担うトレーディングデスク(※2)部門を設けて、WeatherTech(ウェザーテック)(※3)を用いた気象データに連動した広告配信を行ってきました。それに伴い日々最先端のアドテクノロジーを追求し続けています。

この度の気象庁 HP における広告運用業務のサポートは、当社の強みを最大限に発揮出来る場であると考えています。この事業により、一人でも多くの人に持続的・安定的な気象情報を配信出来るよう、努めてまいります。

- (※1) 運用型広告とは、インターネット広告において近年需要が高まっている配信方法。リアルタイムで入札額や広告素材等を変更しながら、配信成果が定めた目標を達成するよう運用改善を行う。
- (※2) トレーディングデスクとは、アドネットワーク業者（Web サイトやソーシャルメディア等の複数の広告媒体をネットワーク化し、それらの媒体に広告をまとめて配信する仕組みを運営する業者）との交渉を通じて、広告主が求める最適な運用・設計・分析等を一貫して行うこと。
- (※3) WeatherTech(ウェザーテック)とは、気象に関する実測データや予報データを需要予測やサービス向上などビジネスに活用する技術の事。

#### □株式会社 ALiNK インターネットについて

概要：2019年12月に、東京証券取引所マザーズ市場へ新規上場（証券コード 7077）。サービス内容は、天気予報専門メディア tenki.jp（てんきじえーぴー）を主体としたインターネットメディアの企画/開発/運営、ウェブコンサルティング、インターネット広告代理業。

社名：株式会社 ALiNK（読み：ありんく）インターネット

所在地：東京都新宿区山吹町 337 都住創山吹町ビル 801

代表取締役 CEO：池田洋人

URL：<https://www.alink.ne.jp/>

#### □広告出稿について

資料のダウンロード

<https://www.alink.ne.jp/news/2020/09/11/advertise.pdf>

<広告掲載に関するお問い合わせ>

広告担当： 富田・片岡

Mail：ad@alink.ne.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

広報担当： 遠藤

TEL：03-5946-8779